

水道週間って何?



水道週間は、国の呼びかけで毎年6月1日からの一週間、住民の皆さんに「水道についてもっと知っていただく」ことを目的に、昭和34年から始まったもので、期間中は全国の水道事業体などが、様々な広報活動を行っています。

市水道局では、水道をより身近に感じていただけるよう、毎年この期間中「水」に関するイベントを行い、ご好評をいただいております。

ぜひイベントにお越しいただき、水に対して思いをはせてみませんか。

第65回水道週間スローガン

水道水 安心・安全 これからも

イベント会場 ▶ いわき市文化センター (平字堂根町1-4)

全て無料

日時	イベント名	イベント内容
6/1(木)～6/2(火) 9:00～17:00 第1会議室(2階)	絵画展	小学校4年生の豊かな感性や独創性がある絵画を展示します。
	写真展	「水」に関する風景を見事にとらえた写真を展示します。
6/4(日) 10:00～15:00 第2会議室(2階)	きき水コーナー	いわきの水道水と市販のミネラルウォーターを飲み比べてみてください。
	水道管模型などの展示	水道管模型や、水道局の歴史・浄水場の仕組みなどがわかるパネルを展示します。
	水道アンケート	水道に関するアンケートにお答えいただいた方に、花の苗をプレゼントします。(無くなり次第終了)
	広報・相談ブース	水道料金の口座振替の案内や、水道に関するご相談をお受けします。



お問い合わせ 総務課 広報情報係 TEL 22-9314

浄水場の一般公開 (6/1(木)～7(水) 9:00～15:00)

無料

水道週間の期間中、普段入ることができない平浄水場と山玉浄水場を見学することができます。浄水施設を間近に見ながら、水道水がどのようにできるのかを職員が分かりやすく説明します。見学の事前予約は不要です。

お問い合わせ	TEL	所在地
北部浄水場管理室(平浄水場)	22-2411	平下平窪字寺前53
南部浄水場管理室(山玉浄水場)	65-3612	山玉町脇川25



山玉浄水場見学の様子(平成29年)

水路と水道

前号では、市内北部にある平浄水場と上野原浄水場に関わりの深い江筋をご紹介しましたが、今回は、市内南部にある泉浄水場と上遠野浄水場、山玉浄水場に関わりの深い水路をご紹介します。

鮫川堰水路 (水源▶鮫川)

嘉永6年(1853年)に発生した大干ばつを機に、鮫川を利用した水利開発の構想が起こり、その後、幾多の苦難を乗り越えて、昭和14年(1939年)に完成した水路です。

全長は、遠野町滝字椿坊の取水口から小名浜地内までの約52キロメートルにおよび、主に、泉町や渡辺町などの水田を潤しています。

水路の途中から分岐した水は、泉浄水場と上遠野浄水場にそれぞれ流れこんでいます。



取水口(遠野町滝字椿坊)

四時堰用水路 (水源▶四時川)

正保2年(1645年)頃、四時川の右岸に分水堰を設置して以来、開発が進み、1600年代の半ばに完成した水路です。

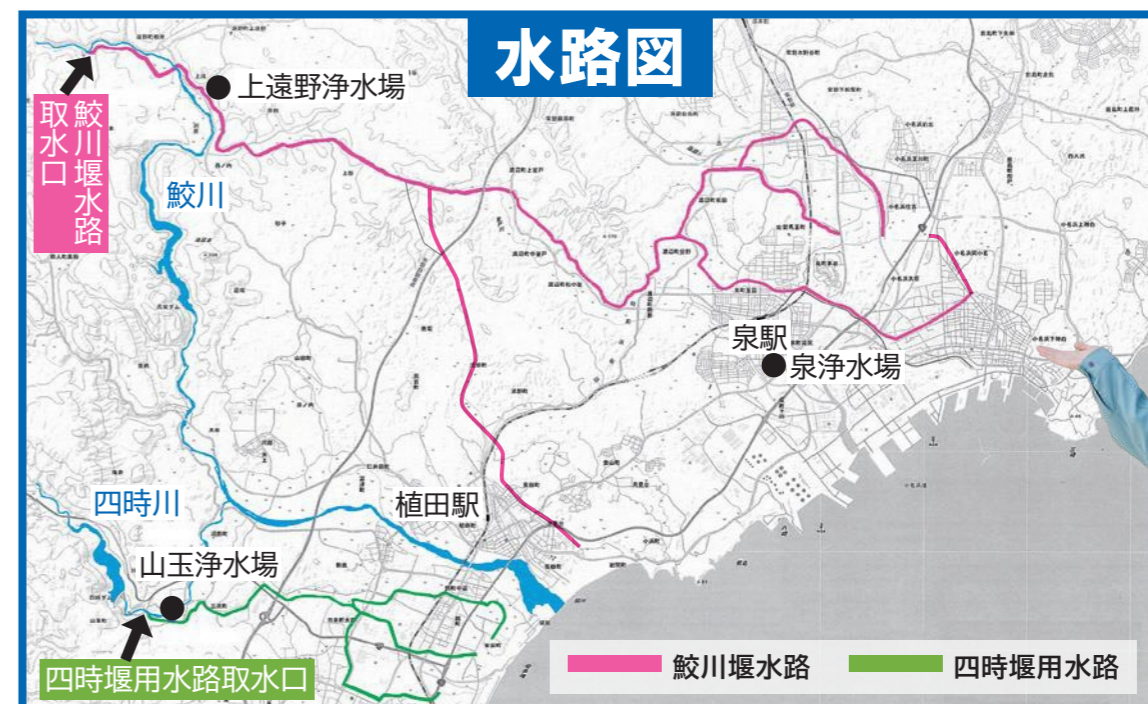
現在でも五箇村堰用水路と称されることがありますが、これは、延享3年(1746年)頃に前江栗村、後江栗村、大島村、米ノ倉村、中田村の五つの村(現在の錦町)の水田を潤していたことが由来となります。

全長は、約15キロメートルにおよびます。

途中、導水管により分岐して山玉浄水場に流れ込んでいます。



取水口(山玉町竹棚)



お問い合わせ 浄水課 庶務係 TEL 22-9319

出典：国土地理院ウェブサイト (<https://www.gsi.go.jp>)
・国土地理院地図データをもとにいわき市水道局が作成

水路内へのごみや生活排水の混入防止にご協力ください